

計 算 書 類

第 39 期

〔 2015 年 4 月 1 日から
2016 年 3 月 3 1 日まで 〕

大阪府八尾市弓削町南三丁目 20 番地 2

株式会社 島田組

貸借対照表

(2016年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	1,309,076	流 動 負 債	478,932
現金預金	890,070	工事未払金	169,352
完成工事未収入金	355,112	未払金	16,248
未成工事支出金	21,189	未払費用	11,953
前払費用	2,544	未払法人税等	148,797
未収入金	1,663	未成工事受入金	65,356
仮払金	9,226	未払消費税	1,896
繰延税金資産	36,470	預り金	8,927
貸倒引当金	▲7,200	賞与引当金	56,400
固 定 資 産	88,636	固 定 負 債	8,665
有形固定資産	38,413	退職給付引当金	8,665
建物・構築物	11,545		
機械・運搬具	9,918		
工具器具・備品	16,949		
無形固定資産	6,745	負 債 合 計	487,598
ソフトウェア	6,651		
電話加入権	94	純 資 産 の 部	
 		株 主 資 本	910,114
投資その他の資産	43,477	資本金	85,000
出資金	210	利益剰余金	825,114
長期保証金	40,317	利益準備金	21,250
繰延税金資産	2,950	その他利益剰余金	803,864
		別途積立金	50,000
		繰越利益剰余金	753,864
資 産 合 計	1,397,712	純 資 産 合 計	910,114
		負 債 純 資 産 合 計	1,397,712

(注) 1.記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券

その他の有価証券
時価のあるもの

決算日の市場価格等にもとづく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)
移動平均法による原価法

時価のないもの

② たな卸資産

未成工事支出金

個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については定額法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 工事損失引当金

受注工事に係る将来の損失に備えるため、当事業年度末手持工事のうち損失の発生が見込まれ、かつ、その金額を合理的に見積ることができる工事について、損失見込額を計上することにしております。

③ 賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、当事業年度に負担すべき賞与支給見込額を計上しております。

④ 退職給付引当金

従業員の退職金の支給に充てるため、当事業年度に負担すべき退職金支給見込額を計上しております。

(4) 完成工事高の計上基準

売上高のうち完成工事高の計上基準は、当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗度の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	87,146 千円
(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	432 千円
短期金銭債務	672 千円